

「新型コロナウイルス感染症と身体活動・運動」についての国内外の研究紹介を開始 —行政や企業の健康づくり担当者や運動指導者向けの情報発信—

日本運動疫学会（理事長：岡浩一郎、早稲田大学 教授）は、新型コロナウイルス感染症と身体活動・運動に関する学術論文や事例を国内外から収集し、ホームページで紹介する取り組みを開始しました。紹介する情報は、主に行政や企業の健康づくり担当者や、運動指導者の皆様にご活用いただくことを想定しています。



The screenshot shows the website's navigation menu with '過去のお知らせ' (Past News) highlighted. Below the menu, the 'News' section features a title: '新型コロナウイルス感染症（COVID-19）と身体活動に関する研究の紹介' (Introduction of research on COVID-19 and physical activity). The main text explains the association's goal to collect and disseminate information on COVID-19 and physical activity, mentioning a working group (WG) and a Facebook page. It lists several research articles with their titles and publication details, such as 'Behavioral changes and hygiene practices of older adults in Japan during the first wave of COVID-19 emergency' and 'Worldwide Effect of COVID-19 on Physical Activity: A Descriptive Study'. A red box at the bottom of the article area reads '新型コロナウイルス感染症と身体活動に関する研究を紹介するページ' (Page introducing research on COVID-19 and physical activity).

1. 新型コロナウイルス感染症と身体活動に関する研究をHPで紹介

新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）によって、多くの人々の身体活動が減少し、それによる健康二次被害が懸念されています。本学会でも2020年4月に「公式声明：新型コロナウイルス感染症流行下の身体活動不足・座りすぎ対策」を発表しました。

行政や企業の健康づくり担当者が施策を考えたり、運動指導者が効果的な健康支援をするにはエビデンス（科学的根拠）の理解が必要です。COVID-19と身体活動・運動の関係については、世界中で急速にエビデンスが蓄積されていますが、情報が一元化されていません。特に学術論文は英語で書かれているため、研究者以外はアクセスしにくい状況です。

日本運動疫学会には、身体活動や運動に関する疫学研究を行う研究者が所属しています。本学会では、昨年度より「COVID-19 と身体活動ワーキンググループ（以下、WG）」を立ち上げました（代表：小熊祐子、慶應義塾大学 准教授）。本 WG のメンバーを中心に、COVID-19 と身体活動に関する情報が収集され、学会ホームページでリストとして公開されています（Excel ファイルでダウンロード可能）。

2021 年 6 月 23 日時点で、38 編の論文や事例が紹介されています。これらの情報は、今後も随時アップデートを予定しています。

①研究紹介ページ：日本運動疫学会ホームページ

新型コロナウイルス感染症と身体活動に関する研究の紹介

<http://jaee.umin.jp/news210420.html>

②紹介している情報

以下のテーマに関する、国内外の学術論文、レポート、ガイドライン、事例など

1) COVID-19 の身体活動への影響を検討した研究

概要：COVID-19 によって、多くの集団（子ども、勤労者、高齢者、障害者など）で身体活動が減少し、座位時間が増加していることが報告されています。

2) 身体活動の変化による健康への影響を検討した研究

概要：身体活動が減ったことで、心身の健康に悪影響が出ていることが報告されています。特にメンタルヘルスに対する影響は大きいようです。

3) 身体活動の COVID-19 への影響を検討した研究

概要：身体活動量が多い人は、COVID-19 の重症化や死亡リスクが低い可能性が報告されています。

4) その他（解決策など）

概要：例えば、自宅での運動による健康効果が報告されています。また、様々な団体から身体活動やスポーツに関するガイドラインが出ています。

③お問い合わせ先

日本運動疫学会 事務局

早稲田大学スポーツ科学学術院内

日本運動疫学会 理事長：岡 浩一郎（おか こういちろう）

TEL : 04-2947-7189

E-mail : jaee.info@gmail.com

学会ホームページ : <http://jaee.umin.jp/index.html>

④COVID-19 と身体活動ワーキンググループ メンバー

小熊 祐子（代表、慶應義塾大学）、天笠 志保（東京医科大学）、岡田 真平（身体教育医学研究所）、甲斐 裕子（公財・明治安田厚生事業団体力医学研究所）、菊池 宏幸（東京医科大学）、北湯口 純（身体教育医学研究所うんなん）、香村 恵介（名城大学）、齋藤 義信（神奈川県立保健福祉大学）、清野 諭（東京都健康長寿医療センター研究所）、武田 典子（工学院大学）、田島 敬之（東京都立大学）、中田 由夫（筑波大学）、難波 秀行（日本大学）、根本 裕太（東京都健康長寿医療センター研究所）、松下 宗洋（東海大学）、宮脇 梨奈（明治大学）

2. 学術総会で「COVID-19 と身体活動に関するシンポジウム」を開催

本学会の学術総会（2021年6月26～27日）では、COVID-19に関するシンポジウムが企画されています。学術総会はオンラインと対面のハイブリッドで開催され、学会員以外の参加やメディア取材も可能です。取材をご希望される場合は、6月24日までに事務局にご連絡をお願いいたします。

①第23回日本運動疫学会学術総会

日時：2021年6月26日（土）・27日（日）

会場：武庫川女子大学 中央キャンパス 公江記念館他

※現地参加とWEB配信を併用したハイブリッド型で開催

学術総会 URL：http://jaee.umin.jp/meeting_23.html

②シンポジウム2「COVID-19による身体活動への影響」

日時：2021年6月26日（土）14：50～16：20

演者：天笠 志保（東京医科大学）

山田 実（筑波大学）

坪井 大和（(株) バックテック）

座長：中田 由夫（筑波大学）

※他にも、「厚生労働省における運動・身体活動奨励の取り組み」や「運動による整形外科の病気の予防」など、多数の講演やシンポジウムが企画されています。

③学術総会に関する取材申し込みやお問い合わせ

第23回日本運動疫学会学術総会事務局

E-mail：jaee@mukogawa-u.ac.jp